


【件名】	小名木川排水機場耐震補強工事	【事務所名】	江東治水事務所	
【工事場所】	東京都江東区東砂二丁目地内	【受注者名】	株式会社 電業社機械製作所	
【工期】	平成27年6月25日から平成30年3月27日まで	【主たる技術者名】	監理技術者 土屋 隆彦	

【工事概要】

本工事は、「東部低地帯の河川施設整備計画（H24.12月東京都建設局）」に基づき、想定される最大級の地震が発生した場合において、本排水機場の機能を保持し津波等による浸水を防げるよう、耐震化することを目的とする。

【表彰理由】

厳格な品質管理でせん断補強を行うと共に、変状した既設躯体における既設コンクリートケーシングや既設部品を流用したポンプ改造に、緻密な計画のもと、高い技術力を発揮して取り組み、出来栄は非常に良好であった。また、関連11工事が輻輳する狭隘現場での安全管理ときめ細やかな工程調整を主体的に行い、無事故無災害で工事を完了させた。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

土木工事：RMA躯体補強工にて全箇所全本数の工程写真撮影(1日最大1000枚超)。
機械設備：天井クレーンの吊り代が極めて少ない状況でのエンジン等搬入・据付作業。

◇ 特に工夫した点

地盤沈下(400mm)によりポンプベース水平度(最大8mm)の再設定が必要だったが研り出しは困難。そこで、エポキシ系セルフレベルリング剤を採用して工程短縮に繋がった。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

小名木川排水機場安全連絡協議会の会長となり、全受注者の工程及び安全管理を実施。全体の窓口となり全受注者を取り纏め、無事故で工事完了できたことに達成感を得た。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

建設業は足場からの転落事故が多く注意が必要です。「チェックだ！ダブルチェックだ！」を合言葉に安全管理を徹底しましょう。



切込パリング



エンジン搬入作業